



雪の季節に収穫する“甘い！”  
冬どりアスパラガス

人と人の力 地域の力 東北の未来に

# 村山総合支庁ニュース

—Murasou News— 第177号 平成29年2月号 山形県村山総合支庁

## お知らせ やまがた雛のみちキャンペーンについて 2月18日～4月3日



村山地域では、江戸時代、最上川舟運による紅花等の取引をした商人が、京や江戸から多くの「雛人形」を持ち帰り、現在も旧家を中心に受け継がれています。これらの雛人形は、村山地域の全ての市町で毎年1月～4月にかけて公開されていることから、各地の雛人形を楽しんでいただけるように「やまがた雛のみちキャンペーン」を実施しています。「やまがた雛のみち」パンフレット（写真）には各地の公開状況や地図情報等が掲載されていますので、雛巡りのお供にピッタリです。

また、3施設でスタンプを集めると各地の特産品等が当たるスタンプラリーもいっしょに楽しんでいただけます。

さらに、たくさんの施設を巡りたい人には、「雛三昧パスポート」がおすすめ。12カ所の有料施設を1,700円でお得に回ることができます。詳しくは、観光案内所等の施設に置いている「やまがた雛のみち」のパンフレットをご覧ください。

（地域産業経済課観光振興室 023-621-8444）

## お知らせ 農業経営支援研修会のご案内

農業の経営発展に必要な経営戦略の考え方を様々な角度からご提案するとともに、取組事例をご紹介します。農業者をはじめ農業に関心のある方ならどなたでも参加いただけます。

### 第1部【講演】

講師：株式会社アサーティブ&シーエス 桜井真理子氏  
「お客様は“商品”のココを見えています。思わず手が出る“商品”とは…？」

### 第2部【取組発表】

発表者：株式会社やまがたさくらんぼファーム 矢萩 美智氏  
「子供たちもあこがれる“カッコよく儲かる農業”を目指して」

（農業振興課 023-621-8385）



（昨年の様子から）皆さん熱心に受講しています

講師も熱く語ります

日時：平成29年2月16日（木）  
午後1時30分～4時  
場所：村山総合支庁 2階講堂

## 「むらやまの野菜料理フェア」に参加いただきありがとうございました！



むらやまの野菜を使った  
サラダ



加藤支庁長  
による抽選

11月に開催した、村山地域の伝統野菜等を使った各店舗オリジナル料理を楽しむ「むらやまの野菜料理フェア」では、13日間の開催期間中、協賛レストラン10店舗合計で延べ627食が提供され、参加された多くの方からご好評いただきました。

12月に総合支庁内で、加藤総合支庁長によるフェア参加者へのプレゼント抽選を行い、当選された5名様へ、鶴岡市「アル・ケッチャーノ」ペアお食事券やレシピ集などの景品をお送りしました。多数ご参加いただきまして、誠にありがとうございました。

（地域産業経済課 023-621-8432）



村山保健所外観

保健企画課



感染症研修会

献血ポスター

## 保健福祉環境部 保健企画課

(山形市十日町1-6-6)

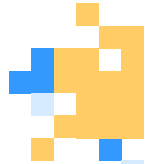
### お知らせ

- ◆冬期間は感染性胃腸炎やインフルエンザが流行します。うがい、手洗い等予防に努めましょう。
- ◆心にストレスを感じたら、気軽に相談して下さい。専門の職員が対応致します。(627-1184)

### 主な業務内容紹介

保健企画課は5つの担当・室から構成されており、幅広い業務を担当しています。

- ◇総務担当(627-1242)：部内の庶務、予算経理、保健福祉センター庁舎管理
- ◇企画調整担当(627-1181)：地域保健医療計画、保健統計、企画調整
- ◇医薬事室(627-1182)：医療施設等の開設(許可・届)、医療従事者等免許、医薬品・医療機器の販売許可、毒劇物の販売登録、献血
- ◇精神保健・感染症対策室
  - 【精神保健福祉担当】(627-1184)：精神保健福祉、心の健康づくり、自殺対策
  - 【感染症予防担当】(627-1105)：結核、感染症、エイズ予防、予防接種案内



**Q&A** 保健企画課では医療施設開設の許可やひきこもり支援、感染症の予防など様々な業務を行っております。皆様からの問合せや来庁者が特に多い業務についてQ&A方式でご紹介します。

#### ①看護師免許証の更新はどこでできるの？

⇒ 医薬事室(627-1182)で行っています。必要書類等ご不明な点がありましたらお気軽にご相談下さい。また、医薬事室ではドラッグストアの新規開設業務、監視指導等も行ってまいります。

#### ②心の健康についてどこに相談できるの？

⇒ 精神保健福祉担当(627-1184)です。保健師等の専門職が随時電話での相談等受け付けております。また、月に2回精神科医師による相談も行っております。こちらは予約制ですので事前に連絡をお願いします。

#### ③エイズ検査を行いたいときはどこに連絡すればいいの？

⇒ 感染症予防担当(627-1105)です。予約制になりますが、毎週火曜午後無料で実施しております。なお、検査は匿名で行っております。

村山地域産品  
情報発信コーナー

## 産業経済部

### 地域産業経済課

#### お知らせ・PR

- ◆村山総合支庁3階地域産業経済課では、毎週水曜日13:00~16:30に社会保険労務士による労働相談を行っております。相談は面談、電話どちらでも可能です。(電話023-621-8438)
- ◆観光振興室では、産業観光「メイド・イン・ヤマガタとの出会い」を実施中です。参加15社の中から、山形が誇るモノづくりの過程を見て、触れて、お気に入りとお会ってみませんか？詳しくは、山形県観光情報センター等に設置している、「メイド・イン・ヤマガタとの出会い」のパンフレットをご覧ください。

### 主な業務内容紹介

地域産業経済課は3つの担当と観光振興室で構成されています。

- ◇総務係(621-8435) 部内の庶務、文書、予算経理・決算、入札執行
- ◇6次産業推進・調整担当(621-8356) 部内の総合調整、6次産業化の推進、「やまがた野菜」など地域農産物のPR・利用拡大等
- ◇産業振興担当(621-8442) 中小企業の支援・相談、地場産業の振興、異業種連携推進、成長分野の産業振興、商工団体等の運営指導、採石法施行、雇用労政対策、企業誘致促進等、労働相談
- ◇観光振興室(621-8444) 広域観光の推進、グリーンツーリズムの推進、やまがた広域観光協議会の運営、観光情報の発信、旅行業法関係等

### Q&A

#### ①他企業と連携して新商品開発に取り組みたい。どのような方法がありますか。

⇒ 企業間連携や勉強会などを行う村山インダストリー倶楽部にご入会ください。また、地域コーディネーターが窓口となり、随時ご相談をお受けしております。産業振興担当(電話023-621-8438)までお問合せください。

#### ②村山地方で旅行業を始めたいときは、どうしたらいいですか？

⇒ 旅行業を営もうとするときは、旅行業法に基づき、旅行業(第1種、第2種、第3種又は地域限定)もしくは旅行業者代理業の登録が必要です。旅行業とは1.報酬を得て、2.運送・宿泊のサービスの提供を行う、3.事業(継続性)を指します。バス移動や宿泊を伴うイベント・セミナー等は、旅行業に該当する可能性があります。詳しい内容については、村山総合支庁観光振興室(023-621-8444)へご相談ください。

#### ③村山地方に在住ですが、通訳案内士試験に合格したので免許を交付してもらいたいのですが？

⇒ 村山総合支庁観光振興室に免許の交付申請を行っていただきます。必要書類など詳しくは、観光振興室(023-621-8444)までお問合せください。



朝日町出身で「プロスノーボーダー兼ナース」の肩書をもつ異色のアスリート児珠藍さんは、幼い頃から地元でスキーをして育ったが、本格的にスノーボードを始めたのは23歳から。きっかけは2006年のトリノオリンピックだった。テレビでスノーボードクロス競技を見て「私もやってみたい！」と思い立ち、当時働いていた病院を退職して全日本ウィンタースポーツ専門学校に入校。2年半でプロ資格を取得したという凄腕の持ち主。

「スノーボードクロス」とは、4～6人が同時にスタートし全長約1キロのコースを滑って順位を競うもの。別名『雪上の格闘技』とも言われ、トリノオリンピックから正式種目になった。この競技の魅力を「勝敗が明確であり、果敢に突っ込みスピードを競うスリル感が醍醐味」と児珠さんは話す。小・中・高と柔道で培った闘争心が、児珠さんを駆り立てたのだろう。外見からはそんな荒々しさは微塵も感じられない。

現在は主に指導者として若手育成に力を注ぎながらスノーボードの普及に努めているが、競技としてのスノーボードはまだ認知度が低い。それは、通年競技でないことやお金がかかることも大きな要因である。児珠さんは、夏場はナースとして働きながらトレーニングを続け、シーズン中は朝日町の実家から蔵王スキー場に通い国内大会へ向けて練習に励んでいる。依頼があれば、県内のスポ少などどこにでも出向いて後進の指導にあたっている。また、地元朝日自然観スノーパークで開催されるスノーボードイベントは児珠さんが指導者を務めて今年で3年目。年々小中学生の参加者も増え、児珠さんの思いが実を結び始めている。「スノーボードやクロスの魅力をみんなに知ってもらいたい」と願い、2月には独自で土日開催のレッスンを企画しSNSで発信している。メディアでのさらなる発信を得て認知度を高めていこうとする児珠さんは、6年後の北京五輪での教え子の活躍を見据えている。

(子ども家庭支援課 023-627-1153)

● 村山地域森づくり揭示版 ●

～薪ストーブ講習会を開催しました～

意見交換の様子



薪生産者と薪ストーブ取扱店のマッチング

1月18日（水）大江町中央公民館において、管内の木質バイオマス需要の拡大を図るため、薪生産者と薪ストーブ店による意見交換を実施しています。

カラマツやアカマツといった針葉樹間伐材を活用した薪生産と宅配サービスについて研修した後、大江町沢口地区若者会と社会福祉法人愛泉会向陽園が活動を紹介し、参加者同士で意見交換を行いました。意見交換では、薪のサイズ対応や薪の品質確保のための保管方法など多岐にわたり、大変中身の濃い意見交換になりました。

(森林整備課 023-621-8284)

次回 日時：2月5日（日）13:30から15:30まで  
開催予定 場所：ファイヤーライフ山形（山形市桧町）  
「薪ストーブ体感見学会」

よっかまちにちがつやません

都市計画道路 四日町日月山線「馬見ヶ崎橋」の開通について

平成23年度から架け替え工事を進めてきた「馬見ヶ崎橋」（橋長181m）が平成28年12月11日に開通しました。

馬見ヶ崎橋付近では、朝夕のラッシュ時に交通渋滞が生じているほか、旧橋の歩道は幅員が1.5mと狭く歩行者・自転車が錯綜するなど、円滑な交通及び安全確保が求められていました。さらに、昭和8年竣工で老朽化が著しく、早期の架け替えが急務となっていました。今回の馬見ヶ崎橋の開通により、市街地へのアクセス向上、安全・安心で快適な交通環境の実現が期待されます。

当日は、吉村知事をはじめ関係者約50名が参加し、開通式実行委員会（11町内会等で構成）主催による安全祈願祭及び開通式が行われ、盛大に開通を祝いました。

(都市計画課 023-621-8239)

開通式でのテープカット



おやばしら 親柱



地域に親しまれた親柱を  
保全・継承しました。  
(昭和8年制作)

## 知事と語ろう 市町村ミーティング in中山

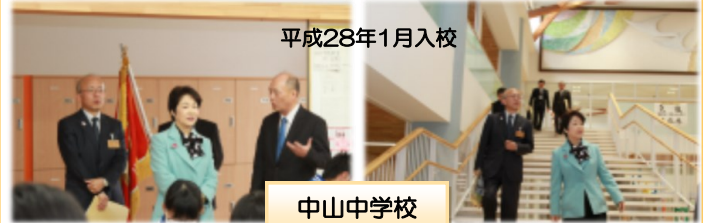


知事と語ろう市町村ミーティングin中山」が12月5日に中山町中央公民館で開催され、約250名が参加しました。「未来に伝える山形の宝」に最上川が運んだ文化と黒塚の豪農屋敷群として登録された、柏倉家住宅や黒塚のまちなみの保存活用や、病児・病後児の支援、老人クラブへの補助金、中小企業振興策、河川整備などについて話し合いました。

(総務課 023-621-8106)

## 知事のほのぼの訪問

中山町立中山中学校は、木材をふんだんに取り入れ、光がたくさんさしこむ、温かく明るい校舎です。中山町立図書館『ほんわ館』は、室内温水プールからおしゃべりのできる図書館へ大変身！



平成28年1月入校

中山中学校



空中図書コーナー↑(元はカーブスライダ-)

ほんわ館

## インフォメーション

### 「ストップ！雪害事故」

積雪量がピークを迎えるこの時期は、例年雪下ろしや除雪作業中の事故が多発しています。

1月30日現在、雪下ろしや除雪作業中の事故により、県内で64名、村山地域で23名の死傷者が発生しています。雪下ろしの際は、ヘルメットや命綱を装着し、必ず2人以上で作業しましょう。

雪害事故防止に関しては、県ホームページ「災害防災情報」に《安全な雪下ろしガイド》や《雪下ろし・落雪事故防止注意喚起情報》等を掲載しているほか、職員による出前講座を行っていますので、ぜひご利用ください。



### 安全な雪下ろしのポイント

- ◇屋根の雪のゆるみに注意
- ◇命綱の使用
- ◇使いやすい除雪道具の使用
- ◇体調に気をつけ無理な作業はしない
- ◇ヘルメットの着用
- ◇はしごはしっかり固定
- ◇2人以上で作業
- ◇足場にはいつも注意

(総務課防災安全室 023-621-8108)



### 自動車税の住所変更をお願いします

自動車税の納税通知書は、毎年5月に原則として4月1日現在の車検証の住所に送付しています。

自動車(軽、二輪を除く)をお持ちの方で住所が変わったときは、3月末までに運輸支局で車検証の住所変更の手続きをお願いします。

なお、手続きが終わらない方は、3月末までに、村山総合支庁課税課に「自動車税住所変更届出書」を提出してください。届出書は「やまがたe申請」(同名で検索)で電子申請していただくか、当課または西・北庁舎の税務室に書面での提出になります。



車検証の住所変更に関するお問い合わせ先  
山形運輸支局

所在地 山形市大字漆山字行段1422-1  
電話 050-5540-2013

(課税課023-621-8256)

### 「ミニギャラリー」ご利用ください！

村山総合支庁本庁舎1階のロビーでは、地域の方に親しんでいただける空間として、芸術作品等を展示できるミニギャラリーを開放しています。サークルや部活動等の作品を展示してみませんか。(営利を目的としない団体、個人どなたでもご利用可)

(総合案内窓口 023-621-8266 総務課8106)



### あどがき



「冬来たりなば春遠からじ」。暦の上では立春ですね。このことわざは、英国の詩人シェリーの「西風の賦」の一節とのこと。

■発行元■  
村山総合支庁総務企画部  
総務課総合相談担当  
山形市鉄砲町二丁目19-68  
Tel. 023-621-8106  
Fax. 023-624-3056

村山総合支庁ニュースは、山形県のホームページからもご覧いただけます。

<http://www.pref.yamagata.jp/ou/sogoshicho/murayama/301001/murayamanews.html>

